

OUR **SPORTS** 東京

新日本スポーツ連盟東京都連盟機関紙

〒170-0013 豊島区東池袋 2-39-2
大住ビル 401
TEL: 03-3981-1345 FAX: 03-3981-8315
E-mail njsf@tokyo.email.ne.jp
10月号 2010年10月12日
発行責任者：萩原 純一



12種目で開催！！

第47回東京スポーツ祭典

入賞者の発表です！

陸上競技大会

10月2日
国立競技場



種目	氏名	所属	記録
一般男子 100m	1 大内恵吏也	WAVE TC	10.64
	2 羽木 翔一	早大同好会	10.78
	3 押味 毅人	東京陸協	10.80
一般男子 200m	1 大内恵吏也	WAVE TC	21.88
	2 羽木 翔一	早大同好会	22.12
	3 内山 貴久	レジェンズ	22.14
一般男子 400m	1 木村 篤	慶大	49.38
	2 今泉 和真	埼玉大 TC	49.41
	3 笹村 直也	慶塾大	49.75
一般男子 800m	1 中村 拓哉	スピ・ド・スタ・ス	1:59.06
	2 豊桑 逸	WindRun	1:59.30
	3 矢野健治郎	早大同好会	1:59.41
一般男子 1500m	1 大黒甚一郎	上野原市	4:04.44
	2 豊桑 逸	WindRun	4:07.36
	3 伴 卓磨	モトブラ	4:09.38
一般男子 5000m	1 柳原 真人	所沢北	15:27.52
	2 井上 仙太	東洋大同好会	15:43.80
	3 池田 幸司	日本乳化剤	15:47.79
一般男子 10000m	1 荒木 孝文	ウイング AC	33:06.50
	2 伴 卓磨	モトブラ	33:10.28
	3 筒井 優吉	横浜市	33:45.54
一般男子 3000m 障害	1 野村 顕弘	三春町役場	10:03.09
	2 井上 裕介	Wisdom	10:08.07
	3 下山 誠人	WindRun	10:09.70
中学男子 100m	1 林 謙太郎	ひばりが丘中	11.47
	2 田中 寛之	MST	11.90
	3 伊藤 直樹	石神井西中	12.08
中学男子 1500m	1 細井 柊人	愛川中	4:27.00
	2 町田 寛汰	花小金井南中	4:30.59
	3 松本 信	花小金井南中	4:32.28
壮年男子 100m	1 佐藤 健児	AS 市川	11.41
	2 山本 英司	TMG	11.83
	3 浅野 玲一	理研ビ・メン	12.03
壮年男子 1500m	1 井上 良仁	Jケア	4:30.96
	2 京極 剛	お・ろ・ろ AC	4:32.70
	3 小川 和男	世田谷区	4:33.08
壮年男子 5000m	1 田中 浩二	チ・ム小向	16:26.10
	2 小林 明	チ・ム小向	16:39.37
	3 山村 成明	チ・ム小向	16:56.03

種目	氏名	所属	記録
男子走高跳	1 根本 泰行	AIR	2.07 m
	2 坂本 龍介	明海大	1.95m
	3 蓮尾 旬一	早大同好会	1.92m
一般男子走幅跳	1 中島 貴大	早大同好会	7.28m
	2 古藤 鉄平	早大同好会	6.92m
	3 富田曜一朗	明海大	6.90m
男子三段跳	1 橋本 恭平	国士館ケア	14.95m
	2 島田 喜文	土気 TFC	14.80m
	3 三瓶 涉	早大同好会	14.44m
男子槍投げ	1 小池 陽	土気 TFC	55.17m
	2 前畑 行宏	駿台 AC	50.52m
	3 長谷川 敬	赤坂 T&F	46.94m
一般男子砲丸投	1 今井 康正	葵 AC	9.86m
	2 大竹 裕人	東洋大同好会	8.98m
	3 直江 伸篤	赤坂 T&F	8.52m
中学男子幅跳び	1 星 雄太	幸はやぶさ	5.69m
一般女子 100m	1 風ヶ端裕子	レジェンズ	12.33
	2 安部 悦子	WAVE TC	12.43
	3 増田 佳恵	レジェンズ	12.56
一般女子 200m	1 風ヶ端裕子	レジェンズ	25.59
	2 町野あかり	慶応義塾大	26.35
	3 片岡優梨亜	東海大高輪高	26.99
一般女子 800m	1 那須野友美	レジェンズ	2:18.32
	2 今福 智絵	早稲田大同好会	2:19.32
	3 鬼木 真依	石神井西中	2:29.53
一般女子 1500m	1 白浜有希子	東京ラッ友の会	5:07.42
	2 仲田真依子	自治医科大	5:10.29
	3 鯨 涼子	板橋区	5:21.39
中学女子 100m	1 栗田 舞尋	MST	13.36
	2 平岡 花梨	MST	13.54
	3 中村 梨乃	石神井西中	14.07
中学女子 1500m	1 鬼木 真依	石神井西中	5:10.13
	2 中沢 萌実	石神井西中	5:23.30
	3 辻 かれん	花小金井南中	5:24.02
女子高跳び	1 土屋 えな	石神井西中	1.40m
女子走幅跳	1 上條和歌子	ビ・インク	4.97m
	2 後藤 悠子	BLANKER	4.58m
	3 松本 百絵	永福学園高	3.80m
中学女子走幅跳	1 中村 梨乃	石神井西中	4.28m

卓球

8/7、8 (団体戦)

小豆沢体育館、大森スポーツセンター

8/28、29 (個人戦)

大森スポーツセンター



次号でも他種目の
結果を発表します
のでお楽しみに…。

団体戦

男子

年代	順位	団体名
一般	優勝	京卓クラブ
	準優勝	Kuni卓(B)
	第3位	OVERLIGHT
	第4位	ナミーズ
	第5位	たんぼぼ
	第6位	愛卓TTC
	第7位	A I ' S
	第8位	T - WAVE 湘南
30・40代	優勝	ロイヤルウイング
	準優勝	NP CLUB
	第3位	松涛クラブ
	第4位	アカシア
50代	優勝	Orange
	準優勝	渋谷卓球クラブ
	第3位	ナミーズ
	第4位	大田ドリーム
60代	優勝	オールドカット
	準優勝	渋谷卓球クラブ
	第3位	楓クラブ
	第4位	ブループラム
70代	優勝	GLクラブ
	準優勝	東京ベテラン会

個人戦

年代	順位	選手氏名	所属
一般	優勝	本間 翔伍	(Kuni卓)
	準優勝	大串 春文	(T. O. M)
	第3位	大石 友哉	(トップスピンTTC)
	第4位	片岡 政人	(ウニングクラブ)
	第5位	亀谷 行彦	(ナミーズ)
	第6位	河田 規利	(88#)
	第7位	迫田 正実	(トップスピンTTC)
	第8位	秋草 陽介	(鳩ヶ谷クラブ)
30 L (30-34)	優勝	大畑 久	(T. O. M)
	準優勝	青木 賢	(クラブ愛)
	第3位	田中 貴	(ナミーズ)
30 H (35-39)	優勝	齊藤 真	(Kuni卓)
	準優勝	森下 智広	(カプリス)
	第3位	安田 勝明	(大田ドリーム)
40 L (40-44)	優勝	後藤 雄司	(THINK)
	準優勝	奥山 哲也	(町田びいぼる)
	第3位	渡部 充	(鶴間公園倶楽部)
40 H (45-49)	優勝	白土 洋己	(松涛クラブ)
	準優勝	児玉 英士	(THINK)
	第3位	毛利 雄三	(BIG WAVE)
50 L (50-54)	優勝	尾塩 敏幸	(新川クラブ)
	準優勝	伊王野孝一	(ゴルフベテ)
	第3位	伊山 倫明	(パワーズ)
50 H (55-59)	優勝	中田 裕治	(鶴間公園倶楽部)
	準優勝	安斎 嘉純	(本町クラブ)
	第3位	片山 隆司	(ランチバスタ)
60 L (60-64)	優勝	黒坂 和美	(大田ドリーム)
	準優勝	伊澤 良一	(T. O. M)
	第3位	竹田 和晃	(松涛クラブ)
60 H (65-69)	優勝	松岡 豊	(Orange)
	準優勝	池田 彰	(杉並ハンダグリーズ)
	第3位	高田 敏範	(鶴間公園倶楽部)
70 L (70-74)	優勝	一宮 昭博	(JUMP)
	準優勝	平野 栄珠	(THINK)
	第3位	沖山 公則	(松涛クラブ)
70 H (75-79)	優勝	大貫 賢治	(ブループラム)
	準優勝	小澤 薫	(国分寺クラブ)
	第3位	角井 佑好	(荻体クラブ)
70 L (70-74)	優勝	山口 耀生	(球友クラブ)
	準優勝	南波 康雄	(東京ベテラン会)
	第3位	今西 敬昌	(GLクラブ)
70 H (75-79)	優勝	豊田 喜一	(西伊興クラブ)
	準優勝	平山 繁	(南阿佐谷クラブ)
	第3位	嶺 栄三	(東京ベテラン会)
70 H (75-79)	優勝	佐々木 隆	(東京ベテラン会)
	準優勝	嶺 栄三	(東京ベテラン会)
	第3位	天羽 千尋	(東京ベテラン会)

女子

年代	順位	団体名
一般	優勝	EARTH
	準優勝	ジャルダン
	第3位	ナミーズ
	第4位	クラブ愛・AIS
	第5位	旗標
	第6位	WALLABYS
	第7位	OVERLIGHT
	第8位	T.O.M 卓球倶楽部
30・40代	優勝	美鷹クラブA
	準優勝	美鷹クラブB
	第3位	松涛クラブ
	第4位	飛鳥クラブ
50代	優勝	若木・T.ぶろじえくと
	準優勝	松涛・双葉倶楽部
	第3位	卓研パー・彩輝
	第4位	アストラ
60代	優勝	板橋クラブ
	準優勝	彩輝・飛鳥・ボビズ
	第3位	YOUKI・Sirius
	第4位	紅クラブ
70代	優勝	ティタム・セ・ジニル
	準優勝	THAクラブ
	第3位	アリア・卓研・卓泉会
	第4位	アップルパイ

年代	順位	選手氏名	所属
一般	優勝	鈴木 恵美	(一番搾り)
	準優勝	橘川 瑛美	(OVERLIGHT)
	第3位	庄子まり恵	(WALLABYS)
	第4位	山口 真美	(OVERLIGHT)
	第5位	石井とし子	(旗標)
	第6位	杉山 裕子	(WALLABYS)
	第7位	湯口 結子	(津田塾大学)
	第8位	篠原 香絵	(竜胆)
30 L (30-34)	優勝	大木 雅志	(CIELO)
	準優勝	山口 法子	(FCJUIC)
	第3位	泉 真紀子	(宇宙卓球)
30 H (35-39)	優勝	齊藤 静夏	(すいれんクラブ)
	準優勝	座間久美子	(青葉クラブ)
	第3位	大島由希子	(アルパトロス)
40 L (40-44)	優勝	堀江ちか子	(THINK)
	準優勝	吉本加奈子	(一番搾り)
	第3位	谷口 純子	(松涛クラブ)
40 H (45-49)	優勝	秋岡 基子	(LOVE)
	準優勝	瀧澤 寿子	(赤城台クラブ)
	第3位	月館 真樹	(荻体クラブ)
50 L (50-54)	優勝	藤井 由美	(九十九)
	準優勝	琴野 真知	(卓研パートナー)
	第3位	橋本 淳子	(TOMOクラブ)
50 H (55-59)	優勝	村松ひろみ	(若木クラブ)
	準優勝	石塚 陽子	(FKクラブ)
	第3位	松田美恵子	(双葉倶楽部)
60 L (60-64)	優勝	中野 直子	(綺羅星)
	準優勝	三戸 敏子	(個人)
	第3位	島田 美鈴	(若木クラブ)
60 H (65-69)	優勝	須田 深雪	(若木クラブ)
	準優勝	須田 深雪	(若木クラブ)
	第3位	芝原 久子	(多摩ドリーム)
70 L (70-74)	優勝	谷中 和子	(若木クラブ)
	準優勝	栗生 京子	(冠雲クラブ)
	第3位	加瀬 和子	(T.ぶろじえくと)
70 H (75-79)	優勝	久保とし子	(かるがも)
	準優勝	上原 照子	(卓研パートナー)
	第3位	大掛まさ美	(イーグルス)
70 L (70-74)	優勝	刈込 治恵	(シャンティ)
	準優勝	刈込 治恵	(シャンティ)
	第3位	池西かつ子	(紅クラブ)
70 H (75-79)	優勝	片岡 照子	(卓志)
	準優勝	平塚 弘子	(アップルパイ)
	第3位	並木 勝子	(まどかクラブ)
70 L (70-74)	優勝	浅沼 順子	(ラベンダー)
	準優勝	浅沼 順子	(ラベンダー)
	第3位	酒見 トシ	(卓志)
70 H (75-79)	優勝	角野 博子	(武蔵野クラブ)
	準優勝	小田島玲子	(なでしこ)
	第3位	馬淵八重子	(葵クラブ)
70 L (70-74)	優勝	馬場 妙子	(ラベンダー)
	準優勝	馬場 妙子	(ラベンダー)
	第3位	馬場 妙子	(ラベンダー)

被爆 65 年 東京～広島～長崎 反核平和マラソンに参加しました！



宮久保 加乃子さん



渡辺 良治

平和への思いを走ることによってアピールする東京→広島→長崎 1500km 反核平和マラソンに参加しました。『戦後 65 年、被爆 65 年の今年、私たちは 7 月 27 日に東京夢の島を出発し、広島・長崎をめざし、「核兵器廃絶」「スポーツは平和とともに」をかかげ、平和のタスキをつなぎ走ってまいりました反核平和マラソンです。ただいま広島県にはいりました』と、アナウンスしたらもうこみ上げてくる思いがいっぱいで声が出ない、涙がこぼれる。広島の地をもう何回も訪れているのにこんなにも深い思いにとらわれたのは初めてのことでした。

ランナーの皆さんと一緒に走り、沿道から、またドライバーの方が車の中から手を振って激励してくれることに励まされ、あのものすごい暑さや前を向けないほどの豪雨の中を、車の激しい、歩道も消えそうな危険な国道を、笑顔



で平和をアピールしながら走るランナーに胸がいっぱいになり、各地域連盟の取り組みに感謝し、私は走ることは出来ないけれど、10 日間広島まで参加でき本当に素晴らしい体験をさせていただきました。

毎日、毎日新たな感動の連続でした。楽しい思い出をたくさん頂きました。エピソードもいろいろ生まれました。ゆっくりとお話する機会がありましたらと思います。

走ることは難しくても、13 日間は参加できなくても、自分の出来ることで平和への思いを参加することで表現できる『反核平和マラソン』は、新日本スポーツ連盟の素晴らしい活動なのだと改めて確信しました。2010 年 8 月 6 日、広島平和記念公園のあの場所で「核兵器はこの地球上から必ず無くすことができる」このことを強く強く感じた私の平和の月、8 月でした。



箱根の山越え中に寒さと豪雨に襲われたり、その後の連日のスーパー猛暑や、大人数でコースを走る難しさなど、困難も抱えながらのマラソンになりましたが、長崎にたどり着き、現地の方々からの感謝の声に迎えられた時の感動は言葉には言い表せないものでした。

13 日間参加する中で強く感じたのは、「核兵器をなくしたい」という願いは本当に誰もが持っているものなのだとことです。本当に多くの沿道の方から声援をいただき、家の中からわざわざ出て来て激励していただくこと

もしばしばありました。道端を歩いていて飛び入りで参加される方も現れました。広島では小学生が、1km ほど息を弾ませながら並走してくれたのには本当に嬉しかったです。

そして、スポーツ連盟が「スポーツは平和と共に」という思いで、種目の違いを超えて力を合わせて、このような素晴らしいイベントを開催できることに驚きと感動を覚えました。改めてスポーツ連盟の活動の一端を担うことができる喜びを感じた 13 日間でした。

東京都連盟 NEWS

好評だった裸足ランニング 「検見川ランニングキャンプ」

9月19日～20日にかけて東京ランニングクラブの主管で「検見川ランニングキャンプ」が行われ、参加者、スタッフ、事務局合わせて16名が参加しました。好天に恵まれ、まだ残暑の影響がありましたが、広い芝生のコースで参加者はのびのびと講習を受けました。

●芝生を走る楽しさを

今回のテーマは「ランニングを楽しむ」。1日目は、体のブレをなくし軸をしっかりと保つ「体感ランニング」の講習と芝のクロスカントリーでのロング走。走力別に分かれて気持ちの良い汗をかきました。

2日目は坂を使ったトレーニングと裸足になったのスロージョギング。参加者からは、「クロカンコースを走れる機会は少ないので、貴重な経験でした」「裸足ジョグはこれからもメニューに取り入れて欲しいです」「自分の走りを見直す良いきっかけとなりました」といった声が寄せられました。

来年はもっと参加者が増える取り組みをしたい、と感じました。

(東京RC 小林一美)



技術講習会も行う楽しい役員研修 「東京卓球協役員研修会」

9月11・12日の週末、群馬県東吾妻町、杉並区の保養施設「コニファーいわびつ」で2010年度の役員研修会を開催しました。東京卓球協会と地域協議会役員総勢26人の参加があり、技術講習の講師には三田村宗明さん(全日本ベスト8)を昨年に引き続きお願いしました。

●審判講習会も開催

段々迫ってきている第28回全国スポーツ祭典卓球大会を視野に入れて、審判講習の座学も2コマ実施しました。また、今後の競技大会の審判レベル並びに競技者の意識を高めるため、組織を挙げてフェアプレイの溢れる競技現場をみなさんとともに作り上げていきたいと考えています。

三田村コーチの技術研修は昨年に引

き続き、基本のフォアハンドはあくまでも単なる形ではなく、試合において「ラリーを制する」ボールの捉え方、また、ツツキは次の攻撃に備えた打点やコース、特に、ゲームは“サーブ・レシーブに尽きる”ということで、私たちがあまりやろうとしないサーブ練習の重要さ、レシーブ時の相手サーブの読み方と動きなどを教えていただきました。どれも、すぐに出来るものではありませんが、少しでも多く取りこんで行きたいですね。

●勝つために必要な練習を

ヨーロッパリーグに所属していた三田村コーチは、「みなさんは練習の始めにフォアをかなり長く打ちますが、ヨーロッパではバックハンドから入ります」と。今は、早いラリーの卓球がママさんの世界でも定着しているので、バック強化、また切り返しの強化に時間を多く割くこと、そして、サーブ練習に時間を割くことが重要だといわれたのが印象的でした。是非、みんなを取り入れましょう。

「STTA NEWS」より



都連盟理事会報告

1. 第28回全国スポーツ祭典の成功に向けて

*東京で開催される大会を盛り上げるためにサポート企画を建てる。

水泳大会(年齢別) 11/3(辰巳水泳場)

野球大会 11/6,7(大田スタジアム、富士森公園、笹目球場、城北公園)

卓球大会(一般) 11/27,28(墨田体育館)

卓球大会(壮年) 12/18/19(東京体育館)

バスケット 12/18,19(上板橋・東板橋体育館)

*都連盟理事会をはじめ、地域組織でも全国から参加される選手やチームを歓迎できるようにサポートをお願い致します。

(例) ブースを出して、スポーツ連盟をPR。

歓迎のグッズを用意して選手やチームに渡す。

記念の撮影をして、後で写真を贈る

昼時にトン汁をサービスする。

etc

第19回 9/13

17名中 10名出席

経過と予定

9/4 ミックスバレーボールつくば大会(6チーム)

9/7 東京反核平和マラソン第5回実行委員会(13名)

9/10 都議会第3回定例会に向けて共産党都議団懇談会

9/17 自治労連シンポジウム(11/3)の実行委員会(東京土建)

9/19,20 検見川ランニング研修会(9名)

9/20 オールエイジ水泳大会(466名、822エントリー)

9/24 OURSPORTS 編集委員会

9/25 全国祭典実行委員会(大崎)

9/26 軟式野球関東大会(荒川総合運動公園)

2. 第47回東京都連盟総会

- * 3月12日(土)会場:エコ豊島多目的ホール(予定)
- * 地域組織、種目組織のこの一年の活動をまとめ、10月末までに文書を提出してください。
- * 会計年度は、1月~12月です。都連盟への上納の手続きを年内にお願い致します。また、上納が遅れる恐れがある場合には、11月までに都連盟まで連絡をお願い致します。

3. 第2回地域組織、種目組織交流ソフトボール大会のお知らせ

- * 12月26日に、板橋区内の野球場を予定しています。お忙しい時期かと思われませんが、各地域組織、種目組織で予定してください。詳細は、11月に提示されます。

4. 来年度の東京都連盟の主催事業として「リレーマラソン」等の開催を準備します。

5. 東京都連盟に新しい専従職員が誕生

- * アルバイトとして活躍していました渡辺良治さんが、10月1日より東京都連盟の専従職員として勤務することになりました。

10/1	都民生活要求大行動実行委員会
10/2	東京スポーツ祭典陸上競技大会(国立競技場)
10/8	第28回スポーツ祭典「開幕のつどい」
10/14	共産党都議団懇談会との来年度予算に対する要求懇談会
10/15	全国スポーツ祭典ゴルフ大会(大麻生ゴルフ場)
10/16	第五福竜丸展示場の平和賞受賞祝賀会(学士会館)
10/17	東京スポーツ祭典バレーボール大会
10/23	東京スポーツ祭典バドミントン大会
10/24	野球オープン大会
10/31	スキー協平和交流駅伝 ウォーキングオプション企画
11/3	全国スポーツ祭典年齢別水泳大会 東京自治研修会(明治大学)
11/6,7	全国スポーツ祭典軟式野球大会

〜事務局員・渡辺良治の自転車放浪記(1)〜

今年の夏、都連盟の事務局員として働いている私、渡辺良治は8月9日から9月30日まで夏休みを頂き、自転車で日本各地を旅行してきました。今号からその旅の出来事を連載でお伝えします。

2010年8月8日、長崎市において「東京~広島~長崎1500km反核平和マラソン」がフィナーレを迎えました。13日間にも及ぶ壮大な冒険でした。しかしこの時、ひっそりと自分の中ではもう一つの冒険が幕を開けました。それは「自転車日本放浪の旅」。スポーツ連盟(特に都連盟)のみなさんには多大な負担をかけることになる事になるのでためらいましたが、体力的にも今しかできないと思い決行することにしました。

「スポーツのひろば」へ送る反核平和マラソンの原稿を大方仕上げた8月11日に長崎を出発。しかし季節外れの台風に見舞われ熊本市まではバスで向いました。ちなみに自転車はタイヤを外し専用のバッグに入れれば、電車やバスに持ち込めるんです。しかし、初っ端から台風に遭うなんてこの旅は一体どうなるのか?わずかに不安を覚えながらも、人生初の自転車旅行、そして初の一人旅に胸を高鳴らせて長崎を後にしたのでした。

熊本から西へと自転車を走らせると、東京では味わえない田園風景が広がり、雄大な阿蘇山が現れました。反核平和マラソンで鍛えられた足腰と根性でカルデラを上りきると宮崎県はもうすぐそこで、再び山を越えて高千穂市へ。ここは神話のまちで、それにまつわる神社や自然が多く残されていました。ここで大学時代の友人と再会し、彼が現在住んでいる日之影町へ。まさに山の中に集落が点在している日之影町では、山村の暮らしを堪能させてもらいました。人生初の田んぼ仕事もして、腰が非常に辛い重労働だということを痛感。お百姓さん達の血のにじむような苦労のおかげで都市部に住む僕らのおなかを満たされている。お百姓さん本当にありがとうございます。同時に米の買い取り価格が安すぎるため若者が生活することができないため、担い手が減り続けているという深刻事態を教えてくださいました。価格保証してでも農業を守ってほしいと願わずにはいられません。スポーツマンには美味しく安全な食料は不可欠です。

3日間過ごした日之影町を後にして、目指したのは「本土最南端」の佐多岬。300km強の道のりを2日で走破。しかし半分以上が起伏の激しい坂道で、佐多岬のある大隅半島はそれ自体が山のような感じです。電灯1つない暗闇の急坂や、早朝の猪との遭遇などスリル満点でした。そしてここからは本州目指して北上することに。次どこへ行こうか?旅は始まったばかり。



都連盟スポーツカレンダー 2010年11月,12月

卓球

- ・東京プログレスリーグ 11/4 (木)
小豆沢体育館、大森スポーツセンター
- ・全国スポーツ祭典一般の部 (個人戦)
11/27 (土) 大森スポーツセンター
- ・全国スポーツ祭典一般の部 (団体戦)
11/28 (日) 墨田区総合体育館

北区

- ・第12回レディースペアマッチ卓球大会
11/29 (月) 滝野川体育館

杉並区

- ・MerryChristmas シングルス卓球大会
12/23 (祝・木) 上井草スポーツセンター

大田区

- ・大田オープン女子ダブルス男子シングルス大会
11/10 (木・祭) 大森スポーツセンター

陸上

- ・誰でも参加できる秋季ランニング大会
11/14 (日) 多摩川・国立ロードコース
- ・検見川クロスカントリー大会 12/19 (日)
東京大学検見川総合運動場

北区

- ・月例赤羽マラソン 11/28、12/26 (日)
岩淵堤防土手

多摩地域

- ・月例多摩川ロードレース 12/12 (日)
多摩川・国立ロードコース

水泳

- ・第31回全国年齢別水泳大会 11/3 (祝・水)
東京辰巳国際水泳場
- ・第47回東京スポーツ祭典第12回中長距離水泳大会 12/23 (祝・木) 東京辰巳国際水泳場

テニス

- ・連盟杯テニストーナメント 11/23、28
12/23 有明テニスの森

北区

- ・第48回北区スポーツ祭典硬式テニス平日大会
11/4 (木) 桐ヶ丘体育館コート
- ・第48回北区スポーツ祭典硬式テニス混合ダブルス大会 11/14 (日) 桐ヶ丘体育館コート
- ・第48回北区スポーツ祭典硬式テニスシングルス大会
12/12 (日) 桐ヶ丘体育館コート

中野区

- ・クリスマストーナメント
12/5 (日) 哲学堂庭球場

練馬区

- ・第42回練馬スポーツ祭典マスターズ年令別大会
11/21 (日)、11/23 (祝) 土支田庭球場

- ・第17回ウイークデーマッチ
12/2、9 (木) 夏の雲公園庭球場

杉並区

- ・杉並スポーツ祭典テニス大会 11/3、23
松ノ木テニスコート

バドミントン

北区

- ・第48回北区スポーツ祭典バドミントン大会
12/23 (祝・木) 桐ヶ丘体育館

板橋区

- ・第47回板橋スポーツ祭典高校生オープン大会
12/23、26 東板橋体育館、上板橋体育館

中野区

- ・第48回中野スポーツ祭典バドミントン大会
11/20、12/18 中野体育館

練馬区

- ・練馬バドミントン教室
12/11 (土) 光ヶ丘体育館

新宿区

- ・第26回新宿スポーツ祭典 12/4 (土)
新宿スポーツセンター
- ・第26回新宿団体リーグ戦 12/19 (日)
新宿スポーツセンター

杉並区

- ・杉並スポーツ祭典バドミントン大会
12/12 (日) 妙正寺体育館

多摩地域

- ・多摩スポーツ祭典バドミントン大会
12/11 (土) 稲城市総合体育館

サッカー

- ・'10ミニサッカーフェスティバル
11/21 (日) 駒沢補助競技場

北区

- ・第48回北区スポーツ祭典フットサル大会
12/5、19 (日) 旧西浮間小体育館

バレーボール

北区

- ・第48回北区スポーツ祭典ミックスバレーボール大会 (3部) 11/7 (日)、12/11 (土)
旧西浮間小体育館、堀船小体育館、桐ヶ丘体育館
- ・第48回北区スポーツ祭典ミックスバレーボール大会 (4部) 11/21 (日)、12/11 (土)
旧西浮間小体育館他、旧岩淵中、桐ヶ丘体育館
- ・第48回北区スポーツ祭典小学生バレーボール大会
11/7 (日) 十条台小体育館
- ・バレーボールリーグ戦冬季大会 11/27 (土)
桐ヶ丘体育館

野球

北区

- ・北区連盟リーグ戦 11/7、21、12/5、19 (日)
中央公園野球場、又は新荒川大橋野球場

板橋区

- ・板橋野球リーグ 毎週日曜日
戸田橋野球場、小豆沢野球場ほか

ウォーキング

- ・11月度例会 11/20 (土) 高尾山口駅集合
- ・自然豊かな手賀沼散策 11/23 (祝)
JR我孫子駅南口集合
- ・12月度例会 12/19 (日) JR日暮里駅集合

バスケットボール

北区

- ・第48回北区スポーツ祭典バスケットボール大会
11/3、12/5 桐ヶ丘体育館 十条台小体育館

杉並区

- ・杉並スポーツ祭典バスケットボール大会
11/14、12/23 永福体育館、大宮前体育館

その他の種目

- ・東京スポーツ祭典空手大会
11/28 (日) 東京武道館

北区

- ・第48回北区スポーツ祭典太極拳初心者教室
9/16～11/29 (毎週月曜) 王子小体育館
- ・第48回北区スポーツ祭典ボウリング大会
11/28 (日) 三恵ボウル

～ 編集後記 ～

この10月から、スポーツ連盟が主催し東京都連盟も含む実行委員会開催の全国スポーツ祭典が旺盛に始まります。

これを機会に、振り返ってみると、スポーツ祭典運動は1963年に誕生し、その2年後に今日の新日本スポーツ連盟 (当時は新日本体育連盟) が創立しました。当時は日体協以外が競技大会を開催したり、自由に参加できる競技会が無い中で、とりわけ都市部に集中した青年のスポーツ愛好者に歓迎されました。祭典の開催は①スポーツ連盟の創立により競技種目を広げ多くの愛好者に「自分達の競技会」の存在を広げたこと、②身近なところで参加できるよう地域予選を大切に、これらを開催できる地域種目組織や連盟を作り上げてきたこと、③参加を契機にスポーツ活動の日常化を進めるクラブ作りやクラブ加盟に道を開いてきたこと、④自由な競技会参加、公共スポーツ施設の増設と平等な利用を促進し自治体の公認を促進してきました。

ところで、2013年は祭典運動50周年にあたり、2015年はスポーツ連盟創立50周年にあたります。「体育・スポーツが少数のひとの独占物であった時代は過ぎました。それは万人の権利でなければなりません。」(新日本体育連盟創立宣言1965年11月12日)の考え方はみんなの財産です。

愛好者・参加者ともども、今日までの到達とさらなる発展をめざして、今年の全国祭典・東京祭典を大きく成功させたいものです。